

# ほんよも

No. 025



桂陽高校図書室キャラクター  
「ほんよも」

図書室より

## 入学・進級おめでとうございます!!

全校生徒のみなさん、入学・進級おめでとうございます。図書室担当の川口です。桂陽生のみなさんに本の面白さを伝えられるような、そして居心地のいい場所になるような、そんな図書室を目指しています。どうぞよろしく。

図書室の開館時間は、

**昼休みが12:50～13:15、放課後が15:30～16:30**

です。**貸出期間は2週間、貸出冊数は何と無制限です。**本を読みに来るだけでなく、自習室としても使えます。休憩や時間つぶしにも使って構いません。

クラスから選出される図書委員の他に、図書室の運営を行う**図書局員を募集しています。**現在2名なので、入ってくると大いに助かります。希望者は川口のところまで来てください。

この「図書だより」では、去年に引き続き、図書室にある本の中からオススメのものを紹介したり、図書室のトピックスを載せていきます。お楽しみに。図書だよりのバックナンバーは図書室にあります。また、図書室の掲示板にも貼ってあります。



みなさんの来室をお待ちしています！

## ～同窓会に仕掛けられた復讐～

# 『おまえなんかには会いたくない』(乾ルカ)

### 内容・あらすじ

舞台となるのは北海道道立白麗高校。この高校を10年前に卒業した、第27期3年6組の元クラスメートたちに、同窓会のハガキが届きます。

同窓会の後には、校庭に埋めたタイムカプセルの開封式も開催するとのこと。開設された同窓会のSNSには10年前の高校生活を懐かしみ、同窓会を楽しみにする書き込みであふれ、盛り上がっていきます。

しかし、ある日、「このクラスにはいじめがありました」という内容の書き込みが。さらにはいじめの首謀者を名指しした書き込みが続き、SNSは荒れ始めます。

いじめに加担した覚えのあるメンバーは高校時代の「カースト上位者」ばかり。このメンバーはみな、高校時代の自分の行いを思い出して動揺し、苦悩を深めていきます。

そして感染症で世の中が混迷を深める中、ついに同窓会の日がやって来ました――。

### 川口先生の感想

かなり強烈なタイトルですが、内容もなかなか強烈です。ストーリーを一言でまとめると、「高校時代にカースト下位者として虐げられていた人が、大人になったカースト上位者に復讐を仕掛ける」という感じ。当然、全編を通して最も多く出てくる単語は「カースト」。私は好きな言葉ではありませんが、高校生の実感としてはこういう感じなのでしょうか。桂陽生はどうなのでしょう。昔はこんなに露骨ではなかったので、今の時代に高校生をやるのは大変だと思いました。同時に、大人になってしまうと高校時代のカーストは全く関係なくなるということも描かれています。新型コロナの情勢も登場人物に大きな影響を及ぼします。そういう意味では今、読むべき小説です。



図書購入希望リクエストはこのフォームで受け付けています！→

